

ł の音



ł が日本の学生にとって問題となるのは、母音 u と一緒に現れるときです。日本語には「わ」という音がありますが、これはポーランド語の *ła* と同じです。また同じように、恐らく「ウエスト」「ウォークマン」「ウォッカ」などの英語からの外来語からの類推で、ポーランド語の *ło*, *le* の音に関しても問題がありません。しかしながら、*łu* および *uł* の発音は難しいようです。よく耳にするのは、ł を省略した発音、例えば *sucham* (*ślucham*), *uszko* (*łóżko*), *utka* (*łódka*) などです。



ł の音を発音する時に、両唇はとても短い間（およそ 0, 02–0, 03 秒の間）¹⁷ 互いに近付き、たいていの場合丸くなりません。両唇の間のすき間から、空気が通過します。しかし、u と一緒に現れるときには円唇化が見られます。

¹⁷ Wierzchowska B. (1971)を参照のこと。



I. 音節 lu

1. 発音に問題のない、別の母音との組み合わせから練習を開始するのが良いでしょう。
la, lo, le, ly と繰り返して下さい。
2. 上の音節を発音しながら、lの音で「止まって」みて、その音を発音しているまさにその瞬間の唇の形を持続するようにしてみましょう。
3. luの音は、両唇を一瞬（「わ」の時のように）近づけて、そしてとても素早く前に突き出す（uのように）ことで得られます。
4. 両唇を素早く動かして、その形を変える必要があります。発音の最初の段階では唇は近付いていて平たいですが、次の瞬間には前に突き出て丸くなります。

II. 音節 ul

1. 最初は、語末に母音がある組み合わせで練習しましょう：ula, uło, ule, uły
ただし、これらの組み合わせをレガートで（なめらかに）発音するように心がけましょう。
2. ポーランド語のuuuuu...の発音をしながら、唇を交互に、緊張させてそしてゆるめ、また緊張させて…を繰り返しましょう。
3. ulの発音をする時に、uでは唇が突き出て丸くなり、lでは唇がもっと緊張し、唇の間のすき間が少し小さくなります。



ała, oło, ełe, yły



ła, ło, łe, ły

ał, oł, eł, ył, il

uła uło, ule, uły, ul

ła, lu, ału, ulu

były, szkoła, uczyły, myły, biały, poniedziałek, cały, leżała, siedziała, wspaniały, pełny, połowa, koło, sałata, hałas, ciało, mały, rozmawiały

łatwy, ładny, łazienka, łyżka, łowić, łakomy, losoś, łokieć, łysy, łyżwy, łykać, miał, widział, mówił, słyszał, Paweł, tył, finał, migdał, anioł, orzeł, ideał

głowa, młody, słońce, słowo, słonie, słony, słodki, słonecznik, słowik, sławny, człowiek, złoty, pudełko, włosy, właśnie, włożył, głodny, głos, głęboki, głupi, okrągły, płakał, płytki, pływał, ciepły, przykład, kłopot, kłamał, piłka, łyzy, złapał, zły, bałwan, chłodny

stół, przyjaciółka, bułka, półka, czuł się, żółty, tytuł, zepsuł, pół, dół, zespół, artykuł, kościół, rosół, jaskółka, reguła, kółko, słuchał, długo, południe, ołówek, tłumaczył, główny, głuchy, kłócił się, długopis, tłusty, obłudny, włóczka, płuca, Łódź, łódka, łózko

黄色いひまわりがその頭を太陽の方に向けている。

パヴェウは、金色の天使を見たと言った。

彼女の暖かい声を聞いていたら、彼は素晴らしい気分になった。

子供が泣きながら、しょっぱい涙を飲み込んでいる。というのも「月曜日に学校でバカのウーカシュが彼の一番きれいなペンを壊した」というのだ。

食いしん坊のツバメが、アーモンド半分を食べた。

鮭を捕るのは簡単ですか？

白い宮殿に青春が座って、甘い理想で友人達を満たしていた。

彼は悩みがあった。真夜中、もうベッドに横になって論文のタイトルを考えていた時に、大きな泣き声を聞いた。家全体が泣いていた——これをどう説明したらよいのか？

彼は常に口論していた。言葉について、例文について、結末について——結果的に彼は有名になった。

お昼には雪だるまの周りに水たまりが現れ、彼はこの穏やかな結末が信じられなかった。



以下のようなユーモラスな間違いが起こりうるので気をつけましょう。

Moje *uszko* jest wygodne. [私のお耳は快適だ] *uszko*// *łózko* [耳(指小形) // ベッド]

Chcę jechać na Dworzec *Gówny*. [私は糞駅に行きたい] *gówno*// *główny* [糞 // 中央の]

ł の音は、口語では時に、無声化かつ簡略化が起こります。例えば *jabłko* [japko], *poszedł* [poszet], *zjadł* [zjat], *niósł* [niós], *siadłszy* [siatszy] など。